

2017, 10, 31

student council news paper



～太郎と良子のティータイム～

か？一年生にとつては初めての青商祭でしたね。慣れないことがあって大変だったと思います。二年生は、初めてお客様に商品を販売しましたね。一生懸命声を出したり、会計を間違えないで販売できましたか？編集長は計算は正しくできましたが、声を出すのは緊張してあまりできませんでした。三年生は、高校生活最後の青商祭でしたね。最後の青商祭はどうでしたか？初めて模擬店をやつてみていかがでしたか？編集長はいくつか料理を食べに行きましたが、どれも美味しかったです。私たちも来年は先輩たちに負けないような美味しい料理をお客さんに提供したいですね！

青商祭

向祭

編集長は、有志によるステージ発表が一番印象に残っています。一位に輝いた「玲都と美有」。本当に歌声が綺麗でしたよね！ピアノもとても上手でした！二位の「SA B」。ダンスのレベルが凄かったです。そして三位の「**IXILE**」。編集長は「GENERATION」の大ファンなので、GENERATIONの曲を歌ってもらえてとても嬉しかったです。

青商の知らない 吉商について

です。森英恵さんは、日本ファッショニヨン界に多大な影響を与えたデザイナーです。働きながら洋裁学校へ通い、一九五〇年代の日本映画の衣装を数多く手がけたりして、ファッション業界では本当にレジエンドです。スカートを短くしたり、前のボタンを開けたりして、制服を着崩している人がいますが、森英恵さんがデザインした制服を正しく着こなしましょう！

ハロウィンについて

二千年以上も昔、ケルト民族の宗教の一つにドゥルイド教というものがありました。その儀式の一つのサウイン祭が起源といわれています。サウイン祭とは、秋の収穫を祝い、悪霊を追い払う祭りでした。古代ケルトでは、一年の終わりが十月三十一日とされていて、この日は日本のお盆のよう、死者の靈が家族に会いに来るといわれていたのです。ただ日本とは違い、精霊や悪霊も一緒に来てしまうと信じられていたのです。その悪霊は家畜や作物に悪い影響を与えたり、子供をさらつたりすると信っていました。そこで悪霊たちを驚かせて追い払うために、仮面を被ったり、魔よけの焚き火をしたりしたと言われています。そこから、今の仮装する



習慣が生まれたのです！ケルト民族は時代を経た後、キリスト教のカトリック系の民族に侵略されてしまします。侵略されたカトリック教は異教徒の習慣を根絶せず、自分たちの宗教に取り入れていきます。カトリック教は十一月一日を聖者の日と定めていたため、前夜である十月三十一日を聖者の英語(Halloween)から

定期演奏会

こんじちは、吹奏楽部です！先日の文化祭での演奏は楽しめていただけでしょうか？吹奏楽部のイベントも残り一つとなりました！ぜひイベントと申します。

定期演奏会



定期演奏会とは毎年一回行われる吹奏楽の演奏会のことです。この演奏会では、一部一部に分け、一部では

かづりと吹奏楽の曲。

一部では、今年の大合奏した一曲アラス・ゲストとのコラボ曲。

二部では誰でも知っているような曲を音商の吹奏楽部員の劇に合わせて演奏します。

小さいお子さんからご年配の方々まで、幅広い年代の人達が楽しめるような演奏

第十九回 吹奏楽部定期演奏会

場所：リンクモア平安閣
市民ホール
日時：11月5日 13時30分
入場無料!!

会になります。是非お越しください！

吹奏楽部の皆さん、頑張ってください！必ずいきますね。楽しみ！



十月に咲く花で皆が知っているのは「コスモス」です。今回はコスモスの花言葉について紹介したいと思います。コスモス全体の花言葉は「調和」、「謙虚」、「乙女の真心」と三つあります。コスモスの花言葉は色によっても違います。赤色は「愛情」、「調和」。白色には「純潔」、「優美」、「美麗」。ピンク色には「少女の純

しき」、「自然の美」。黒色は「恋の終わり」、「恋の思い出」、「移り変わりぬ気持ち」という、切ない花言葉もあります。また、コスモスの中には

「千ヨコレーントコスモス」という種類もあります。花びらからチョコレートの香りするという名前が名前の由来となっています。みなさんも調べてみてください！

二部では、この日の朝、自覚めた時に好きな相手の文字数

だけワインクすると想いが通じる」というおまじないが定着したと言われています。そこで、想いを込めて試してみては、「恋が叶うかも」。とても可愛いですね！好きなあの人には、来年こぞ、想いを込めて試してみては、「恋が叶うかも」。

編集長になつて二枚目の新聞が完成しました！前の編集長に比べたらまだクオリティが低いですね・・・。

さて、今月号は文化祭についての記事と吹奏楽部の記事がメインとなりましたが、いかがですか？あまり上手く打ち込みができませんでしたが、最後まで読んでくださった皆さん、ありがとうございました！そして吹奏楽部の皆さん、改めて頑張ってくださいね！

今月号も無事に発行することができ嬉しく思いました。これからも一生懸命に編集長を務めていきたいと思っていますので、どうか宜しくお願ひします！

(編集長)